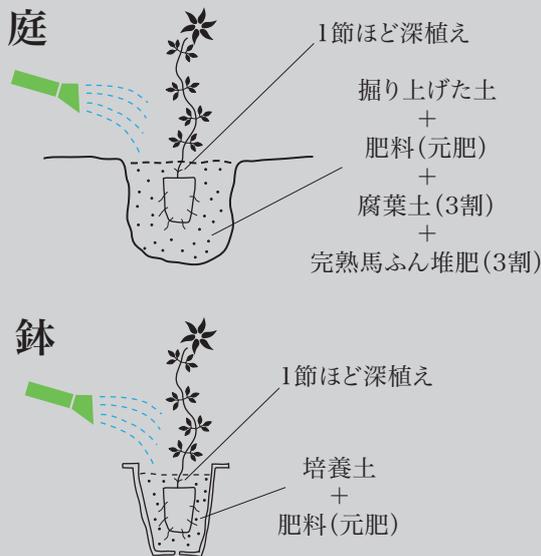


# 「クレマチスのある庭いじり」に向けて

クレマチス・ナーセリー  
及川フラダリー  
www.ofg-web.com

## 1 植え方

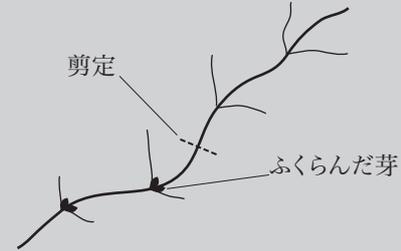
少なくとも4~5時間、日が当たる場所を選ぶ



## 3 剪定

難しく考えず、思い切って切ることが大事!

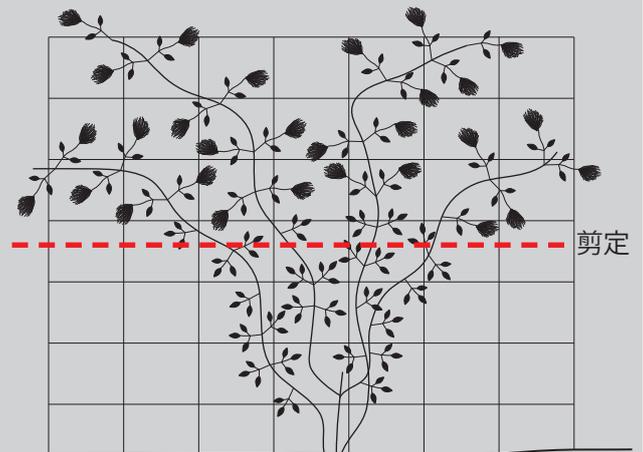
- 春先: 2月下旬~3月上旬、芽の動きが確認できる頃  
(寒冷地ではその1ヶ月後くらい)



枝の先端から下に向かって節々を確認し、丸くふくらんでいる芽を残すように、動きのない部分を取り除くように剪定をする

- 花後: 咲き終わって、できるだけすぐに

株全体の半分くらいで剪定。  
(系統、品種、大きさに関係なく)



※剪定すると、2番花が咲きやすく、葉枯れが目立ちにくくなる

## 2 育て方のポイント

### ●水の与え方

- ・鉢植え: 乾いた時だけ与える(冬も乾いたら与える)  
与え過ぎで枯らす人が多いので要注意!!
- ・庭植え: 雨が降らない日が2週間くらい続く時に与える  
特に4月~梅雨前の期間は乾燥に要注意!!

### ●肥料を与える

しっかり肥料を与えるとよく花が咲く

- ・庭植え: 12~2月(寒冷地では10~12月か3~4月)に、油かす、骨粉などの有機質系の肥料と、土壌改良材として完熟馬ふん堆肥を施す
- ・鉢植え: 定期的な肥料が大事、できれば有機質系を使う

### ●病虫害

発生前の予防が大事



風通しをよくし、「ニーム」など自然由来の利用がオススメ。  
手に負えないほど発生してしまった場合には、ハンドスプレー型の薬剤などで対処してもいいでしょう。

## ※知っておきたいこと

### ●充実の開花まで3~4年かかる

日当たりが悪いと特に時間がかかります。  
環境になれさせながら、じっくり育てる気持ちで楽しみましょう。

### ●夏には葉が枯れやすい

夏に葉の色が薄くなったり、茶色くなったりしやすいですが、枯死したわけではありません。そういうものと思いで育てましょう。  
対策としては、花後の剪定で新しい枝を出させたり、気になる場合、予防的に殺菌剤を散布してもよいでしょう。

## 4 誘引

思い切って触り、からまりをほどくのがポイント!

- ・つぼみが見え始め、ある程度枝が固くなってから触る
- ・枝が折れても大丈夫、切れなければOK
- ・からまりをほどくのに、葉柄(葉と茎のつけね)を切る

※固まっている枝をほどき、全体に散らすように誘引する

